

みたけ花ごよみ



ロウバイ

H15.2.10撮影

二月、まだまだ寒さの厳しい山も、節分を過ぎるとマンサクが咲き、数年前より植えられた、一千株を越すロウバイが花をつけ、少しずつ春の兆しがあらわれる。
三月、ロウバイが見ごろとなり、お彼岸ごろにやっと梅の花が咲きはじめ、ハナネコ



ハナネコノメ

H14.3.21撮影

ノメも見られるようになる。
四月、まだ雪がちらつく日もあり梅がまだ見られ、時には桜と一緒に咲き競うこともある。短い期間だが、カタクリの可憐な姿もこの頃で、群生地は多くのカメラマンで賑わう。クマガイ草、アツモリ草も下旬頃より見られ、ハシ



カタクリ

H14.4.10撮影

リドコロ、イワウチワ、ニリン草など、半月遅れの春の花々で全山が華やぐ。
五月、山吹、ミツバツツジなどが咲きはじめ、奥の院のシロヤシオがすばらしく、山歩きにいい時期となる。
六月、雨に濡れたコアジサイやヤマツツジがいい。
七月、曇天の日はまだ暖房がほしい朝晩で、この時期は山アジサイ、イワタバコやヤマユリを見ることが出来る。
八月、産安社周辺の二万株をこすレンゲシヨウマが開花する。花の期間は長いが一



イワウチワ

H14.4.25撮影

花の開花は年により違うが、色々な時期に訪れ、新たな「みたけ」を見つけてください。
番いい姿を写そうと、いい日、いい時間をと、何回もかよう人がいる。
皆さんの家の回りでは見られなくなった花も、ここにはまだ残っている。

日の出祭(五月八日)

毎年五月八日は「日の出祭」というお祭が執り行われる。午前九時半御岳平を出発した行列は、約一時間かけて神社まで向かい、さらに神社の回りを三周する。道祖神の猿田彦が先導し、鎧武者が神輿を護衛し、法螺貝、雅楽、笛、太鼓などの鳴りものも、お祭を盛り上げる。

古式ゆかしい祭と、すがすがしい自然にふれることが出来ます。是非ご参列を！



伝徳川綱吉公奉納神輿

神楽と雅楽の一般公開

(六月十五日・九月十五日)



武御雷神 (三神和合)

両日とも、午前十一時より一時間ほど神楽殿で行われ、六月の神楽は、三神和合を演じる。天孫降臨に先立ち、天照大神の遣わした武御雷神と経津主神が大国主神の子、建御名方神と力競べをした神話を神楽とした、とても華やかな舞である。
どなたでも無料で御覧いただける。

御岳山の行事

一月	一日 元旦祭
	三日 太占祭
二月	節分日 大口真神社祭
	初午日 稲荷社祭
三月	十一日 紀元祭
	二十日 春季祭
	御岳山文化講座
四月	二十三日 奉納俳句奉告祭
	二十九日 産安社祭
五月	八日 日の出祭(例祭)
	十五日 仏法僧と探鳥のつどい
	男具那社祭
	大口真神社祭
六月	第一土曜 峰中修行(泊二日)
	第三土曜 神楽と雅楽の一般公開
九月	三十日 夏越大祓
	六月 六日 カンタンを聴く会
	九月第二土曜 峰中修行(泊二日)
	十二日 御岳山文化講座
	敬老の日 神楽と雅楽の一般公開
	二十九日 流鏝馬祭
	大口真神社祭
十月	十一日 薪神楽
	十二日 秋季祭
十一月	五日 末社祭
	二十三日 天長祭
十二月	七日 みたけ山山岳マラソン
	二十三日 大祓
毎月	八日 月次祭
	毎日 日供祭